

まちの家庭科室へようこそ



岐阜市柳ヶ瀬商店街のメインロードの一角に、令和四年に誕生した「HUKIN」は、誰でも「裁縫・手芸」を楽しむことができるワークスペースです。本格的な作業、趣味の作品づくり、「ちょっとやってみたいな」といった初めての方でも気軽に試せるレッスン・ワークショップなども催され、まちの賑わいづくりに一役買っています。



フキン
HUKIN
 井藤 麻紀さん

「ハンドメイド」って楽しい

店内には九台のミシンや作業台、裁縫道具など、すべて本格的なものが揃い、ここにいるだけでもワクワク感が高まります。

「自宅でこれだけの機材や糸を揃えるのは大変です。広々とした作業台で、ゆったりと裁縫を楽しんでいただいています」

そう語るのは、開店以来この店を運営し、講師も務める井藤麻紀さんです。

「最初は裁縫できる場所のレンタルスペースのみだったのですが、教えてほしいといった声を多くいただくようになり、それならレッスンしましょう、ということでの形になりました」

初めての方からプロを目指す方でも、子どもでもシニアでも、どんな方にも対応します。

洋裁との出会いは「物心ついた頃」だったと振り返ります。洋裁講師を務める母の姿を見て育ったことがきっかけでした。

「八十歳を超えましたが、今も現役です。母からは裁縫の指導を受けたというより、困ったときに『どうしたらよいか』とアドバイスを受け、その繰り返しで学んできました」

初めての作品は、小学校低学年の頃のフェルトを使った簡単な手芸。十歳の時には夏休みの宿題でパジャマを製作しました。

「ただただ裁縫が好きで色々作ってきただけでしたが、『一人で完成させる』術を習得出来たと同時に、自分で考えながら作り上げる楽しさまでも自然に身に付けていました」

社会人になり、ファッションに関わる仕事についたものの、その当時は事務職でした。大きな転機

何より「裁縫は楽しい」ことを知ってほしい。それを伝えるための場をつくり、それを広げていきたい。井藤さんのそんな想いが「HUKIN」にはたくさん詰まっています。

集いの場を広げたい

「HUKIN」を始めて三年が経ちました。

「少しずつ認知してもらえるようになってきました。」



スタッフにミシンの使い方を教わる受講者

遠方だと愛知県や関ヶ原からも定期的に通ってくださるお客様もいらつしやいます。月に一度、手芸をする人が集まる会を開催し、好きなことを話す時間を作っています。手芸の作業は基本一人ですが、仲間がいたら楽しさも広がる

が訪れたのは二十四歳の時でした。「平成六年にイタリアへ買い付けに行く仕事に転職しました。それがきっかけで、そのまま八年間イタリアで暮らすことになりました。イタリアでは舞台衣装やコーシヤル用の衣装の製作、個人客のオーダーメイド、写真や絵から自分で型紙を起こして衣装を縫うなど、何でも経験しました。ほぼすべて独学です。しかし私には幼い頃から母のさまざまな仕事を間近で見てきた経験がありました」

平成十四年、帰国とともに、夫の故郷である岐阜に移り住みました。

「岐阜の街は、住みやすく、仕事もしやすく、すぐに気に入りました。岐阜は縫製で栄えた街ですので、ものづくりの基盤ができています。洋服を作るために必要な業者さんが身近にいてくれる、ものづくりがしやすい街です」

と思います。そこでは、予約なし、ジャンル問わず、出入りも自由のまさに手芸ファンの『雑談会』みたいな感じです。この会以外にも、大人も子どもも、女性だけではなくもちろん男性も。趣味でも、自分の居場所づくりに、心落ち着いて裁縫できる場所と時間を『HUKIN』に作っていければと思っています」

そんな夢をかなえる一歩として、店内にカフェスタンドを作りたいと考えています。

「以前から、裁縫の時間にほっと一息、作業の後や前にお茶を飲みながら作品の話など、一人でも、仲間とも、ゆったり過ごせる場所があったらいいなと感じていました。何より『気になっているけどちょっと入りづらいな』という方がまだまだいらつしやいます。お茶を飲みながらなら、ここではどんなことをしているのか、ちょっと覗いてみるきっかけにもなったらいいなと思っています」

来年令和八年一月頃の完成を目指して、構想を巡らせています。

手芸は、その名のごとく自分の「手」で作業します。いちばん身近にある手、あとは布と糸があれば

ば楽しめます。

「自分で手を動かせば、少しずつでも着実に完成に近づいていきます。楽しさが広がります」

井藤さんは、自ら蓄えた技術と知識、誰もが気軽に楽しめる「ハンドメイド文化」を、このまちと、裁縫を愛するすべての方に伝えていきたいと語ります。

「こんな方法があるのか、と学びながら、レベルアップしていけるのではないのでしょうか。もっともっと、幅を広げていけたら楽しいですね」

井藤さんの「家庭科室」はこれからも一針一針、このまちに「HUKIN」に集う人々の心を紡いでいくでしょう。



フキン
HUKIN

住所 岐阜市柳ヶ瀬通2-17 サンビルストア内
 TEL 080-4477-8271



Instagram

「例えば同じ洋服を作っても、母と私の作り上げるまでのルート（行程）はそれぞれです。今、教える立場となって、皆さんがどの道から頂上へ向かうのか、それは自分で選べばよいと思います。基礎を学び、裁縫を続けていく中できつと自分の好きな道で頂上へ行けるようになります。私はその道案内です」